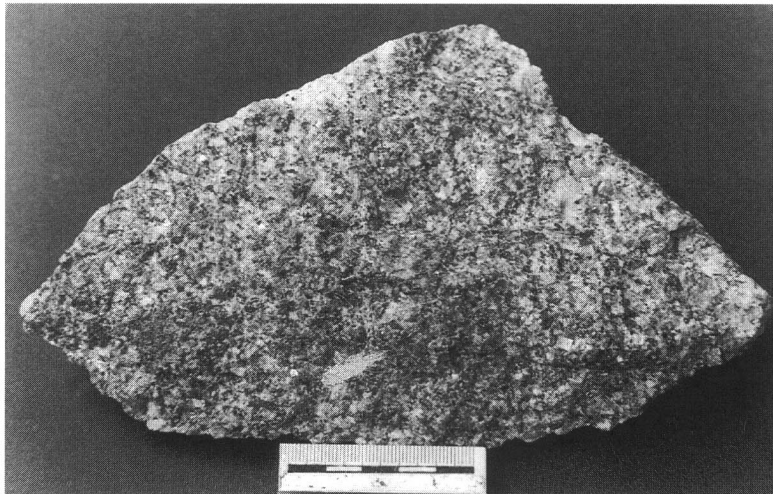


花コウ岩、閃緑岩、流紋岩

これらの岩石は、マグマが冷えて固まった岩石、つまり火成岩の一種です。火成岩は、基本的に、次の表のように鉱物組成（鉱物の組み合わせ）と組織（鉱物の配列状態）によって分類されますが、花コウ岩と流紋岩は鉱物組成が大変良く似ていて、石英、長石、黒雲母、角セン石が含まれます。しかし、花コウ岩はどの部分も結晶した大粒の鉱物で埋まり、流紋岩のようにガラス質（結晶していない部分）はありません。花コウ岩は地下深いところで、マグマがゆっくりと冷えてできたため、どの鉱物も大きな結晶に成長したわけです。閃緑岩もゆっくり冷えてできた火成岩ですが、花コウ岩とは鉱物組成が異なります。ところで、どうして地下深い所に出きた岩石が地表に露れたのでしょうか？しかも、山の頂きに…。



高郷産の花コウ岩
 (白い部分の鉱物は斜長石、灰色は石英、黒い部分は黒雲母や角セン石です)

おもな火成岩の種類と性質

さんせいがん 酸性岩	淡い色	流紋岩	石英ハン岩	花コウ岩	石英	正長石	斜長石	クロナン石	角セン石
ちゆうせいがん 中性岩	↓	安山岩	ヒン岩	セン緑岩	石英	正長石	斜長石	クロナン石	角セン石
えんきせいがん 塩基性岩	暗い色	びんぶ 玄武岩	まりよく 輝緑岩	ハンレイ岩	石英	正長石	斜長石	クロナン石	角セン石
岩石の種類	含まれる 鉱物の 特徴	はんじょう 斑状組織	斑状組織	りゆうじょう 粒状組織	8	6	4	2	カンラン石
		マグマが急に冷えてできたためガラスや細かい鉱物がある		マグマがゆっくり冷えたため鉱物があらい	岩石に含まれる鉱物とその量比(体積)				